

杖 道 段 級 位 審 査 会 要 項

標記の審査会をつぎのとおり実施しますので、多数の方々が受審されたい。

- 1 期 日 平成29年8月6日(日) 午前9時30分 集 合 10時 開 会
- 2 審 査 会 場 一般社団法人 静岡県剣道連盟「養浩館」(静岡県葵区宮前町355番地) TEL 054-263-5428
- 3 主 催 一般社団法人 静岡県剣道連盟
- 4 審 査 方 法 (1) 級位は実技のみ

段位は一次審査で次表の実技、二次審査で日本剣道形と学科を課す。

- (2) 第一次審査合格者で第二次審査不合格の場合は、第二次審査のみ再受審できる。再受審の受審期間は不合格となった日から1年以内とし、回数は1回限りとする。

ただし、第一次審査合格者で第二次審査棄権者は、理由の如何を問わず第一次審査も不合格とする。

受審段級位	実 技	審 査
3 級	杖の礼法、姿勢、構え方	基本の単独動作 本手打・逆手打の2本
2 級	太刀の礼法、持ち方、構え方、構えの解き方 杖の礼法、姿勢、構え方	基本の単独動作 本手打・逆手打・返し突の3本
1 級	基本の単独動作 本手打、逆手打、引落打の3本	全剣連杖道 1本目着杖、2本目水月、3本目引提の3本を「仕」「杖」交代して行う。
初 段	全剣連杖道 1～5本目	「仕」「杖」交代して行う。
二 段	全剣連杖道 1～7本目の中から5本を課す。	「仕」「杖」交代して行う。
三 段	全剣連杖道 1～10本目の中から5本を課す。	「仕」「杖」交代して行う。
四段～五段	全剣連杖道 1～12本目の中から5本を課す。	「仕」「杖」交代して行う。
学 科	平成4年改正の学科問題から出題する。 四段・五段は平成22年度各地区連盟事務局配布の指定3問から当日2問を出題する。	
日本剣道形	初・二段 1～3本目、三～五段 1～5本目 (剣道四段以上取得者は形免除) (初・二段を同一グループ、三～五段を同一グループとする。)	

- 5 資 格 (1) 本県剣道連盟登録会員であり、次の経過年数を経た者。(経過年数は暦月とし数え日としない)
(未登録者の受審料は下記 6により手続きを済ませること。)

受審段級位	経 過 年 数	年 令 ・ そ の 他
3 級	—	小学校4年生以上の者
2 級	3級合格後3ヶ月以上	小学校5年生以上の者
1 級	2級合格後3ヶ月以上	小学校6年生以上の者
初 段	1級合格後3ヶ月以上	満13才以上の者(審査日当日を基準とする)
二 段	初段合格後1年以上	—
三 段	二段合格後2年以上	—
四 段	三段合格後3年以上	—
五 段	四段合格後4年以上	—

①中学生においては3級と2級を同時に受審できる。2級不合格の場合3級を認定する。

②高校生(これに準ずる年令の者)においては2級と1級を同時に受審出来る。1級不合格の場合、2級を認定する。

③18才以上(高校生は不可)は1級と初段を同時に受審出来る。初段不合格の場合、1級を認定する。

尚、受審料及び合格者の証書料は、受審級(段)と前級の合計額とする。

- (2) 全剣連及び県剣連審査規則第16条により永年国外居住等「特段の理由」により受審が出来なかった者で「特段の理由」を付した書面を地区連盟会長を通じて申請し、会長がこれを認めた者に限り、上記の経過年数を経ずして受審できる。受審できる年令の条件は次のとおり。

① 二段受審者 満35才以上の者

③ 四段受審者 満45才以上の者

② 三段受審者 満40才以上の者

④ 五段受審者 満50才以上の者

- 6 受審料・証書料・その他(未登録料) 次表のとおり

段 級 位	受 審 料	証 書 料	基本登録料	そ の 他 (未登録者)
3 級	1,180円	1,650円	有級者登録料 3,240円	所属地区連盟会員であること。 1・2・3級の証書料は、所属地区連盟に納入すること。 (1級と初段同時合格者の1級も同様とする。)
2 級	1,180円	3,290円	※ 同時受審者は級位合格時。	
1 級	2,260円	4,320円		
初 段	3,340円	7,200円	有段者登録料 4,320円	未登録者及び県外からの転入者は、現有級段位に該当する基本登録料を地区連盟に納入し、登録後受審手続きを行う。
二 段	4,420円	10,800円		
三 段	5,500円	14,500円		
四 段	6,580円	19,440円	高段者登録料 6,480円	
五 段	7,660円	36,720円		
合格者は、即日証書料・基本登録料を納入すること。				

- 7 申込み (1) 申し込み方法 受審を希望する者は自身の所属する地区連盟に申し込むこと。
- ①直接県剣連下記審査事務担当者への申し込みはしない事。各地区連盟事務局一括申し込み以外は受け付けない。
②締め切り後及び下記申込書の記入等不備の申し込みは一切受け付けない。(次回に受審のこと)
- (2) 申込書
- ①所定用紙による。(剣道審査申込で使用使用する個人票は居合道・杖道審査会では当分の間使用しない)
②氏名には必ずフリガナを付し、年令・男女別を正しく明記すること。(氏名の旧漢字等、正しく記入のこと)
③前段合格時と姓及び住所が変わった場合は、必ず旧姓及び旧住所も()で記入すること。
④前段合格の年月日、登録番号を必ず記入のこと。記入のない者、誤記入の者(虚偽となる)は無資格者として受審を認めない。(受審資格のない者が合格した場合は、合格を取り消し受審料その他の返還はしない)
⑤他府県からの転入者及び前段を他府県で受領した者は前段位の写しまたは、段位証明書を必ず提出し受領県名を記入すること。この手続きが無いものは申込書を受領しない。(合格まで受審の都度添付のこと)
⑥二次審査受審者は、申込用紙に「朱書」で二次審査、と空欄に明記すること。
⑦前段外国合格者は、全剣連事前調査がある為、所属地区連盟は速やかに県剣連事務局に問い合わせること。
⑧申込後に受審を取り消した場合は、受審料等の返還はしない。
⑨各段位ごと申込用紙を別にまとめること。(審査事務担当者が各段別にまとめ一覧表を作成する作業があるため)
- (3) 地区連盟への申込締め切り日及び申込先住所(各地区連盟で記入下さい)
- 申込締め切り日 **平成29年7月8日(土)**
申込先住所

- ★ 駐車場は、護国神社の駐車場を借用する。利用者は社務所又は駐車係に初徳料として 500円を納入し駐車許可証を受領し、係の指示に従って駐車すること。尚、神社参拝者等、他利用者の迷惑とならぬ様に注意のこと。
- ★ 審査終了後、1級又は1級・初段同時受審者で1級に合格した者は、速やかに所属地区連盟に登録料(証書料)の納付等、手続きをすること。

【安全対策】

- ① 出場者は準備運動を十分に行うと共に、用具の点検をして、事故防止に万全を期すること。
② 事故発生の場合、県剣連は必要により応急処置をして、救急車又は病院の手配をする。
③ 県剣連は参加者(受審者)全員1日傷害保険に加入するが、この保険は会場内における事故に対する保険であり、往復途上は含まない。(加入する保険は事故の全てを保証するものではない。)
④ 事故発生の場合、各人の健康保険で対応するので、健康保険証又は写しを持参すること。

【個人情報保護法への対応】

申込書に記載される個人情報(所属連盟・氏名・住所・生年月日・年令・称号・段位・職業等)は静岡県剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。尚、所属連盟・氏名・年令・段位等の最小限の個人情報は必要の都度目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、広報)に公表することがある。
更に杖道普及発展のため、マスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

各地区連盟へのお願い

- ◎ 各地区連盟は、要項類を貴連盟傘下の該当者に、配布願います。
- ◎ 各地区連盟事務局は、特に1級受審者について1級のみ受審か、1級と初段同時かが判るよう1級と初段の両方を受審する人でも申込書は別々に作成してください。
- ◎ 各地区連盟事務局は、上記7月6日(水)締め切りの申し込みを取りまとめ、受審料を添えて
平成29年7月15日(土) 必着 で審査事務担当者へ郵送してください。

送付先 **杖道審査事務担当** 〒422-8047 静岡市駿河区中村町10-7
杉山 彰 宛 (TEL 054-282-6586)